

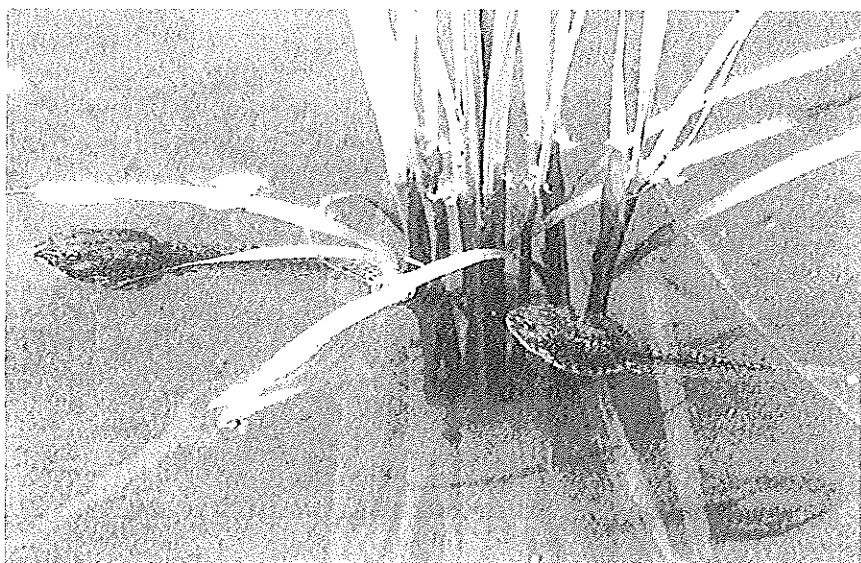
THE YOMIURI SHIMBUN

読賣新聞

2011年(平成23年)

6月6日 曜日

ぼうしゆ
芒種



被災水田 再生の証し オタマジャクシ元気

東日本大震災の津波による塩害を調べている岩手県大船渡市の水田で、淡水で育つオタマジャクシが元気に泳ぎ回っている。松本剛撮影。

同市赤崎町の農業古内嘉博さん(55)の水田は津波をかぶった。海水の塩分を抜くため、1ヶ離れた沢から引いた水を繰り返し入れ、田植えをした。卵は5月上旬に孵化したとみられ、順調な稲の生育に合わせるように体長2センチになった。古内さんは、愛らしい姿に「オタマジャクシが元気であるのは、塩害の影響が少ない証しのようにホッとしている」と話している。